

みなみあいづ

# 議会だより

平成26年4月23日発行

第32号



## 3月定例会

特集	平成26年度当初予算を可決	2
議案審議	指定管理施設の現状と今後の活用は ほか	4
委員会提出議案	3つの意見書を採択	6
議員提出議案	議員定数と議員報酬に関する特別委員会を設置	6
一般質問	8人の議員が町政を問う	8
議会活動報告	国土交通大臣に要望書を提出	17

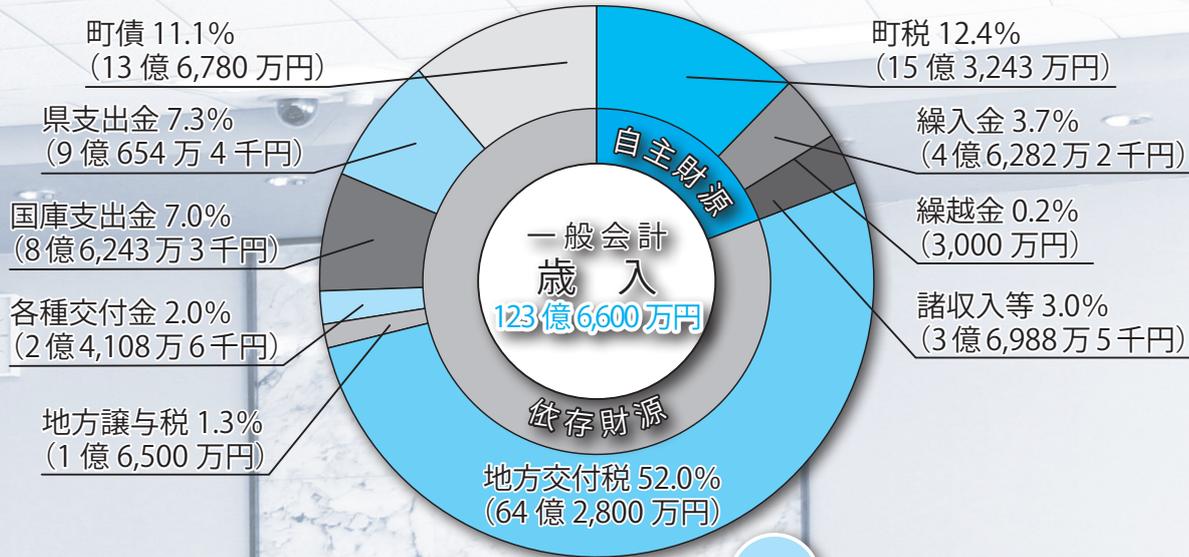


毎朝げんきに“んだべえ体操”  
～南郷保育所～

“少子高齢化・人口減少に歯止めを！”

“U・Iターンしやすいまちづくり” をスローガンに

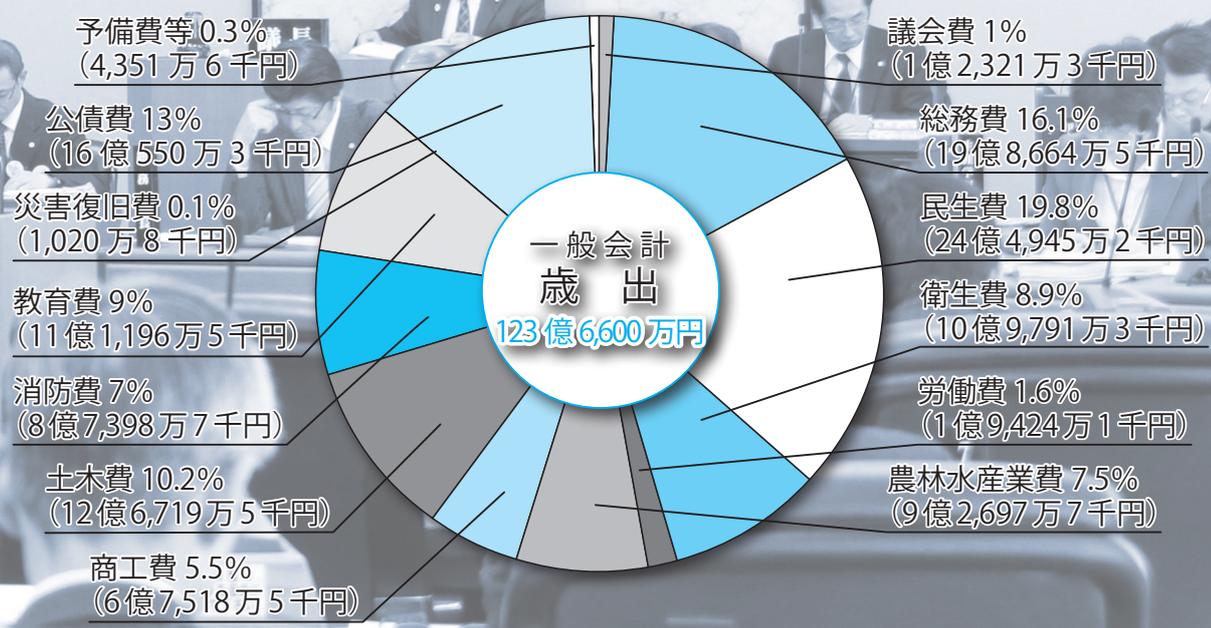
平成26年度当初予算を可決



比較

一般会計 前年度との比較

平成26年度	123億6,600万円
平成25年度	115億5,700万円
対前年度比	7.0%



特別会計予算の状況

会計名	平成26年度	平成25年度	対前年度比
国民健康保険	20億8,100万円	21億7,800万円	△4.5%
後期高齢者医療	2億1,470万円	2億1,290万円	0.8%
介護保険	17億5,880万円	17億230万円	3.3%
農林業集落排水事業	1億4,300万円	1億4,400万円	△0.7%
公共下水道事業	4億500万円	4億円	1.3%
簡易水道事業	6億9,100万円	6億5,200万円	6.0%
水道事業	3億445万3千円	2億5,903万5千円	17.5%

- 第1 町民の声をよく聞き、町民とともによく考え、町民とともに実行します。
- 第2 自らの目で見えて確認するという、現場主義に徹し、それを政策形成につなげます。
- 第3 町民の知恵とエネルギーを結集し、参画と協働によって、本町にふさわしいまちづくりを進めます。
- 第4 町民の目線での行財政改革と財政健全化を推進します。
- 第5 「公平・公正・誠実・思いやり」を信念とします。

## 就労対策・企業支援と戦略的な取り組みによる町民所得の向上

- ①企業誘致と企業支援の推進
- ②U・Iターン者のための就農促進住宅の整備
- ③森林資源を活用した仕事づくりの推進

## 誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり

- ①5歳児の保育料無料化
- ②伊南保育所の建設
- ③妊娠・出産への支援
- ④危険空き家対策及び空き家を活用した居住環境の提供

## 次世代の地域を担う人材の育成

- ①児童生徒の体験交流の推進
- ②伝統文化の保存・伝承

## 恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造

- ①再生可能エネルギーの推進
- ②間伐材の木質バイオマス利用による森林環境保全
- ③景観づくりの推進

## 町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営

- ①集落応援交付金事業による地域力の強化
- ②地域支援体制の充実
- ③役場新庁舎建設事業

平成26年第1回定例会が、3月7日から14日までの8日間の会期で開催されました。

町からは、条例制定・改正・廃止16件、指定管理者の指定21件、補正予算6件、当初予算8件、その他議案・報告など7件の議案が提出されました。

また、議会からは、意見書提出3件、条例改正1件、特別委員会の設置に関する決議1件の議案が提出され、慎重な審議が行われました。

### 新町まちづくり計画の変更

普通建設事業を重点的に見直ししては

星 登志一 議員

過疎債の用途が広がると言われていますが、今後、新たな見直しが必要では。

総務課長

過疎債の用途の緩和については、町としても正確な情報をつかみ、計画に変更がある場合は、その都度説明します。

総合政策課長

計画の変更は、見直ると言われていますが、しや新規事業の追加などを各課に指示して取りまとめたところです。本件について、担当課による調整などの有無は把握していません。

副町長

農業分野の計画に、農道の整備促進が位置付けられています。国土強靱化計画をもとに国の考え方も変化していることから、町としても地域の要望を把握し、適切に対応していきます。

星 登志一 議員

田島地域では、農道が何らかの理由で町道になっていきます。

今回の計画で見直すべきだったのでは。

また、次は普通建設事業に重点を置いた見直しをする考えは。

### 公の施設の指定管理者の指定

東京オリンピックに向けた田島武道館の利用を

星 登志一 議員

田島武道館はどのよう利用されていますか。

また、東京オリンピックを見据えた今後の利用計画は。

生涯学習課長

田島武道館は、柔道・空手・レスリングに利用されています。

また、東京オリンピックの開催が決定したことから、利用団体などの要

館岩会館エレベーターの再稼働は

菅家 幸弘 議員

館岩会館のエレベーターの利用状況は。

館岩総合支所長

館岩会館のエレベーターは、会議室の利用が少ないことや維持管理費節減のため、現在は保守契約を解除して休止しています。

菅家 幸弘 議員

各種団体の総会時期などは会議室の利用も多くなり、足の不自由な方も出席されます。柔軟に対応する考えは。

町長

少子高齢化社会のなかで、各公共施設の使い方には様々な課題があり、それらを的確に把握して適切に対応していきます。

### 平成25年度水道事業会計補正予算

塩江地区上水道などの水圧低下の原因は

湯田 秀春 議員

塩江地区では、上水道や消火栓の水圧が弱く、火災時の初期消火に不安があります。その原因と対応策は、

給水区域を下福米沢地区まで拡大し、さらに高野水源からの送水管を順次更新することで、塩江地区の水圧負担が

軽減されるものと考えます。

環境水道課長

塩江地区と下福米沢地区の水道水は、高野水源から給水されており、地形的に押し上げる構造であることと、送水管の老朽化が原因と考えられます。

対策として、金井沢水源の



議会報告会のようす（上塩江区）  
町民の声を聞く重要な活動のひとつ

### 平成26年度当初予算（歳入）

新たな基金を創設しては

大竹 幸一 議員

本町の財政調整基金の適正な額は約9億円程度であるが、平成25年度末で約22億円となっており、この額は適正ですか。

大竹 幸一 議員

今後、地方交付税の激変緩和や一本算定に備えて、別の形の基金として積み立てる考えは、

監査の立場として、

この額は適正ですか。

副町長

町の各種基金は、その目的の事業費へ充当

代表監査委員

財政調整基金は、町の考え方で積み立てるもので、監査委員の立場としては、その額が適正なのかという見方はしていません。

今後、各種基金の適正な額を検討し、財政計画として示します。

### 平成26年度当初予算（歳出）

臨時保育士等賃金

責任ある仕事に応じた賃金を

楠 正次 議員

町立幼稚園・保育所の、臨時保育士の人数と割合は、

総務課長

正職員と臨時職員の業務内容に変わりはありません。

学校教育課長

館岩幼稚園は正職員3人、臨時保育士は2人で、全体の40%です。を

健康福祉課長

楠 正次 議員

町立保育所は正職員24人、臨時保育士は平成25年10月1日現在52人で、全体の約68%です。

平成26年度の賃金アップ額は。

楠 正次 議員

総務課長

正職員と臨時保育士では仕事に差がありませんか。

日額おおむね400円から500円の増で予算計上しています。

また、臨時保育士が担任を持つことはありませんか。

南会津魅力  
発信誘客力  
バスツアー  
造成事業補助金

観光物産協会と  
連携した事業展開を

山内政議員

本事業の、事業主体  
と事業内容は。

商工観光課長

みなみやま観光(株)を  
事業主体と想定し、地  
域の各種イベントに併  
せて誘客のための旅行  
商品を企画します。

併せて、プレ・デス  
ティネーションキャン  
ペーンと連携した旅行  
商品として、新白河駅  
を発着するバスツアー  
を企画し、さらなる誘  
客を目指します。

## 委員会提出議案

### 3つの意見書の提出を全会一致で採択

福島県最低賃金の  
引き上げと早期  
発効を求める意見書

要支援者への予防給付  
を市町村事業とする  
ことについての意見書

免税軽油制度の  
継続を求める意見書

最低賃金制度は、非正規  
労働者を含むすべての労  
働者の賃金の最低額を法律  
により保障するものであり  
毎年、中央最低賃金審議会  
が作成する「目安額」を参  
考に各都道府県最低賃金審  
議会の審議を経て、地域別  
最低賃金を決定することと  
されている。

しかし、現在の福島県最  
低賃金は時間額で675円  
となっており、この金額  
は、政労使の合意により目  
標として掲げた最低額と大  
きく乖離しているとともに  
その水準は2007年から  
の6年間全国水準で31位と  
低位で、県内勤労者の賃金  
水準や経済実勢などと比較  
しても極めて低く、一般的  
な賃金の実態に見合った十  
分な水準の引き上げが極め  
て重要な課題となっている。

よって、福島県の一層の  
発展を図るため、最低賃金  
法の趣旨をふまえ、福島県  
最低賃金の引き上げによる  
一定水準の賃金確保などを  
強く求める。

国では、介護保険制度維  
持のため給付範囲の見直し  
が検討されており、その中  
で「要支援者を介護保険制  
度の給付対象から外し、市  
町村事業に委ねる」との提  
案は、サービスを利用す  
る側としては、自己負担や  
サービスの程度が不明であ  
り強い不安があることも  
市町村としては財政負担や  
事務的負担の増加が懸念さ  
れ、さらに、費用負担の見  
直しでは、一定以上の所得  
のある方は2割負担とする  
ことも提案されている。

要支援者を市町村事業で  
ある地域事業に移行しても  
財源構成は変わらないとし  
ているが、財源が確保され  
ない場合は、負担割合や  
サービスに市町村での格差  
が生じる恐れがあることか  
ら、要支援者を介護保険制  
度の給付対象から除外せず  
利用者負担に所得制限によ  
る差を設けないことを求め

スキー場産業では、索道  
事業者が使用するゲレンデ  
整備車、除雪機等に使用さ  
れる軽油が免税軽油制度の  
対象であり、町内では、だ  
いくらスキー場、たかつえ  
スキー場、高畑スキー場  
南郷スキー場の4つのス  
キー場で認められてきたも  
のである。

本制度が廃止されれば、  
免税額がそのまま索道事業  
者の負担になることから、  
これまで業務の効率化や経  
費の削減等を積み重ねてき  
た経営努力に追い打ちをか  
けるとともに、燃料価格の  
高騰や消費税増税で、さら  
に負担が増すことが明白で  
ある。

福島第一原子力発電所の  
事故による風評被害の払拭  
もままならない中、本制度  
廃止をはじめとする費用負  
担の増大で町内スキー場の  
経営が困難になれば、関係  
する宿泊施設、観光施設  
取引業者等に対して多大な  
悪影響につながることから、  
本制度の継続を求める。

## 議員提出議案

### 議員定数と議員報酬に 関する特別委員会を設置

議会は、平成23年3月に議員定数を22人か  
ら18人への削減を決定し、同年5月の改選か  
ら適用しました。

そのなかで議員報酬は、さらなる検討が必  
要との考えから現状維持とし、現在に至って  
います。

町村合併から8年が経過し、人口減少や町  
の行財政運営を見据えたなかで、議員定数と  
議員報酬を再度考えなければならぬ時期に  
きているので、特別委員会を設置して調査・  
研究を進めます。

議員定数と議員報酬に関する特別委員会の構成

役職	氏名	所属委員会等
委員長	菅家 幸弘	副議長
副委員長	大桃 英樹	総務
委員	湯田 良一	文教厚生
委員	湯田 哲	産業建設
委員	渡部 優	総務
委員	高野 精一	産業建設
委員	大竹 幸一	文教厚生

# 3月定例会

平成26年度の新たな事業

「互いを思いやり、人と自然がやさしさに包まれた、安心と信頼のまち」を目指して

【一般会計】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業目的・内容
行政経営改革支援事業	400	本格的な行政評価システム導入に向けた取り組みを、専門機関の支援を受けて実施する。
情報セキュリティ対策事業	1,660	セキュリティソフトの運用により、町が保有する情報資産に対するセキュリティレベルを強化する。
教育旅行推進事業	2,026	教育旅行で新たな体験プログラムを構築することで、新規校の誘致と就労の場を創出する。
空き家等対策事業	7,023	空き家等の適正管理に関する条例に基づき、危険空き家の撤去などを実施する。
町長選挙	14,136	任期満了に伴う町長選挙
町議会議員補欠選挙	2,333	欠員補充に伴う町議会議員補欠選挙
福島県知事選挙	23,259	任期満了に伴う福島県知事選挙
福祉ボランティアポイント事業	100	ボランティア活動へのきっかけづくりと意欲向上のため、福祉ボランティアへのポイント制度を導入する。
児童発達支援施設利用者支援事業	916	発達支援センターみなみあいつ「ひかり園」の利用料の自己負担額を支援し、保護者の負担を軽減する。
臨時福祉給付金事業	75,300	消費税率の引き上げにあたり、低所得者への負担軽減を目的とした暫定的・臨時的な処置として、臨時福祉給付金を支給する。
子育て世帯臨時特例給付金事業	18,590	消費税率の引き上げにあたり、子育て世帯への影響を緩和することを目的とした臨時的な処置として、臨時特例給付金を支給する。
高血圧対策事業	120	健康づくりへの意識を向上するため、町内で8地区を選定して高血圧対策を実施する。
ピロリ菌感染検査等助成事業	300	胃がんの発症につながるとされる、ヘリコバクター・ピロリ菌の除去費用を助成する。
経営所得安定対策緊急支援事業	24,300	米の直接支払交付金の減額に伴い、農家の負担を軽減するための上乗せ補助を実施する。
森林組合合併推進事業	2,050	町内3つの森林組合の経営基盤強化のため、合併推進協議会の運営を補助する。
若者定住応援プログラム交付金事業	8,000	若者の定住を促進するため、新規卒卒者及びU・Iターン者への生活支援を実施する。
クロスカントリーコース整備事業	6,862	古町地区にクロスカントリーコースを整備するため、測量設計委託を実施する。
観光大使「んだべえ」活用事業	2,250	町のキャラクター「んだべえ」を活用し、観光情報の発信や特産物のPRを行う。
教育旅行災害対応教育プログラム整備事業	1,190	防災対応学習を取り入れた教育旅行を創設し、新規教育旅行を勧誘する。
中大屋台格納庫建設事業	33,768	会津田島祇園祭の中大屋台格納庫を建設するため、実施設計・建設用地取得・物件移転補償などを実施する。
伊南小学校前大型水路安全対策事業	30,930	伊南小学校前の大型水路への安全対策として、転落防止構造物を整備する。
町営住宅建替事業	60,682	老朽化が著しい寺前団地の内、1棟の建て替えを実施する。(木造平屋建1棟2戸)
南会津地方広域市町村圏組合負担金 消防救急デジタル無線整備事業負担金	300,971	消防救急体制を強化するための負担金を拠出し、南会津地方広域消防署の消防救急デジタル化と消防指令システムを整備する。
消防防災施設整備事業	18,000	防火水槽3箇所を整備する。(田部・田部原・寺前)
消防車両更新事業	50,000	消防ポンプ自動車2台を更新する。(田島一・田島二) 小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。(湯ノ花)
学校教育力向上プラン事業	225	教職員の学級マネジメント能力の向上のため、学校生活意欲や学級満足度などに関する検査を実施する。
スクールバス購入事業	16,200	老朽化したスクールバス1台を更新する。
奥会津博物館開館20周年記念事業	2,470	幕末の絵師渡部南嶽と会津の農村歌舞伎に関する企画展を開催する。
第41回東北総合体育大会レスリング競技 南会津町実行委員会補助	380	本町で開催される同大会レスリング競技の、町実行委員会の運営を補助する。
びわのかけ運動公園バイオマストイレ整備事業	12,645	ソーラー蓄電式バイオマストイレ(男女各1台)を設置する。

【特別会計】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業目的・内容
南郷浄化センター長寿命化計画策定事業	8,100	効果的・効率的に施設を改修するため、南郷浄化センターの長寿命化計画を策定する。
荒海簡易水道施設整備事業	40,150	老朽管の布設替工事を実施する。(中荒井地内)
簡易水道再推進整備事業	60,123	水道事業会計との統合に向け、新たな監視システムを導入した管理体制を構築する。

平成26年3月定例会の一般質問は、3月12日・13日の2日間にわたり行われ、通告した8人の議員が登壇し、町の対応や考え方など問いました。

## 登壇順序・質問項目

- 1 湯田 哲 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑨
  - ①納税者によりそった政策を
  - ②各集落に再生可能エネルギーを使った共同浴場を
  - ③針生小学校施設の未来は
  - ④起業家が育つ環境づくりを
  
- 2 湯田 秀春 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑩
  - ①第九演奏会の継続を
  - ②社会貢献事業を積極的に受け入れよ
  - ③P-C o ネットと協力して婚活事業を
  
- 3 星 登志一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑪
  - ①就労対策と企業支援策
  - ②再生可能エネルギーの推進策
  - ③町民と行政との協働によるまちづくりと行政経営
  - ④次世代の地域を担う人材育成
  - ⑤東京オリンピックに向けての町の強化策
  
- 4 大竹 幸一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑫
  - ①南郷スキー場のPRについて
  - ②道路情報の早い広報を
  - ③NHK以外のラジオも聞こえるように
  - ④文化団体への助成金増額を
  - ⑤新庁舎建設へ町民の声はいつ反映されるか
  
- 5 湯田 良一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑬
  - ①町の重要路線の進捗状況と新年度の要望は
  - ②町の支援事業や制度を町民に知っていただくためには
  
- 6 山内 政 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑭
  - ①総合支所の機能充実につて
  - ②学校教育施設の校庭等春先の除雪について
  
- 7 室井 嘉吉 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑮
  - ①行財政運営について
  - ②行政サービスに関わる消費税について
  
- 8 菅家 幸弘 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ⑯
  - ①新庁舎建設について

# 一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり執行機関に問題点をただし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。



# 町民が納税しやすい体制づくりを

町長＝納付機会の拡大に努める

**町長** 税務課では毎月、最終日曜日の午前中に休日納税相談窓口を開いています。

今までは、事前の約束納付、来庁を要した滞納者からの徴収および納税指導が中心でしたが、今後は、より広く周知し、平日の納付が困難な方の納付機会の拡大につなげます。

**問** 施政方針で、「町税などの収納率を向上させる」とありますが、納税者が直接窓口払うときの、土・日の役場会計窓口の対応は。

**問** 固定資産税や町民税の納付を、現行の4期納付に加え、毎月納付の均等支払いを導入する考えは。

**町長** 特別な事情により納付が困難な方には個別に相談いただき、分割納付を了承しています。



休日納税相談のようす

## 針生小学校の利活用は

町長＝針生地区の意向を尊重し検討

**問** 針生小学校の利活用は、これまで住民アンケートや施設利活用検討委員会で検討してきましたが、耐震性に問題があるため計画が止まっています。

針生小学校の利活用は、これまで住民アンケートや施設利活用検討委員会で検討してきましたが、耐震性に問題があるため計画が止まっています。

また、平成24年度に実施した耐震診断では、構造体新指標Is値が最小0.21、耐震性能ランクは最低のDランクで、耐震補強工事が必要という結果になりました。

**町長** これまで、針生小学校施設利用検討委員会や役場庁内検討会で協議し、集会施設や駒止湿原ビジターセンター、

今後、検討委員会による検討結果や針生地区の意向を尊重し、利活用方針を決定します。

- その他の質問
- 各集落に再生可能エネルギーを使った共同浴場を
  - 起業者が育つ環境づくりを



# 第九合唱演奏会を町の政策として継続しては

町長＝協議しながら開催に向け検討したい

## 問

昨年12月23日に開催した、

町民手づくりの「南会津で第九をうたう演奏会」は、南会津合唱団を中心に総勢973名が集い、御蔵入交流館を埋め尽くし、参加者に大きな感動を与えました。

今後は3年に一度、第九演奏会を開催する考えは。

## 教育長

「南会津で第九をうたう演奏会」は、御蔵入交流館会館10周年記念事業の一つとして大変意義深いものでした。定期的に開催するためには、町民有志による企画運営の組織が必要になります。文化ホール運営委員や関係者と協議しながら、開催に向け検討していきます。

## 問

第九ファンに呼びかけて演奏会を開催するなど、

地域振興につなげては。

## 教育長

定期的に開催できる組織づくりの課題を整理



第九演奏会のようす

し、準備を進めるなかで、文化ホール運営委員会など関係機関と調整しながら、今回同様感動的な演奏会になるよう検討していきます。

## P・Co ネットで婚活事業を

町長＝事業運営などを調査

## 問

地方自治体の婚活支援事業を企画しているP・Co ネットと協力して、婚活事業を企画しては。

## 町長

町として、少子高齢化による人口減少は重要な課題であり、結婚支援事業として「みなす」。

## 用語

P・Co ネット  
全国の地方公共団体などの地域を基盤とした結婚支援活動に対して、ナショナルセンター的な役割を果たすために設立されたNPO法人

## その他の質問

・社会貢献事業を積極的に受け入れよ



# 就労対策と企業支援策は

町長＝町独自の企業誘致報奨金制度の活用

## 問

施政方針で、企業誘致と既存企業支援の推進とあるが、戦略的な取り組みは。

## 町長

情報関連産業をはじめ労働力確保対策を進めます。

また、町独自の企業誘致報奨金制度を活用し、企業誘致で安定雇用の確保に取り組みます。

## 問

住宅の規模は。

U・Iターンの者の就農促進

## 町長

南郷地域の旧富田保育所跡地に、1棟2戸型式の木造2階建て住宅を全体計画で3棟建設するもので、平成26年



就農促進住宅建設予定地（旧富田保育所跡地）

## 問

森林資源が十分に活用されない原因と対策は。

## 町長

林業就業者の減少と高齢化、木材価格と需要の低迷、さらに木材搬

度は1棟を整備します。住宅間に乗用車1台のほか、農業用機材などの保管スペース設置のため、1戸あたりの面積は約112㎡で計画しています。

## 次世代の地域を担う人材育成は

町長Ⅱ「目指すべき職員像」の実現

## 問

次世代の地域を担う人材育成として、地方分権に合った職員を育成する考えは。

意識改革と人材育成に取り組んでいます。そして、職員自らが業務目標を定め、昇給や勤勉手などに反映させる「人事評価制度」を導入し、「目指すべき職員像」の実現につなげたいと考えています。

## 町長

町は、平成25年4月に南会津町人材育成基本方針を策定し、「目指すべき職員像」に向け

### その他の質問

- ・再生可能エネルギーの推進策
- ・町民と行政との協働によるまちづくりと行政経営
- ・オリンピックに向けての町の強化策



# 全国に南郷スキー場のPRを

町長＝4つのスキー場を全国にPR

で健闘をた  
たえました。  
今後、  
イベントの  
実施などで  
は関係団体  
と協議し、  
南郷スキー  
場を含めた町  
内4つのス  
キー場を全  
国に発信し  
ていきます。



南郷スキー場のハーフパイプ

## 問

ソチオリンピ  
ックのスノー  
ボードハーフパイプ競  
技では、南郷スキー場  
で練習していた平野歩  
夢選手が銀メダルに輝  
きました。  
平野選手をたたえる  
イベントや記念碑など  
を製作し、全国に南郷  
スキー場をPRしては。

## 町長

町としても、  
横断幕の設  
置やポスター掲示など

## 道路情報の早い広報を

## 問

町長⇨タイムリーな情報伝達を検討する  
土曜・日曜・  
夜間・早朝も  
使えるよう、防災行政  
無線の活用を改善する  
考えは。

## 町長

国道などの  
通行止め情  
報は、南会津建設事務  
所および南会津警察署

## NHK以外のラジオも聞こえるように

## 問

町長⇨インターネットを介した  
ラジオ放送を検討する  
NHK以外の  
ラジオが聞こ  
えるように、費用の調  
査や整備を検討すべき  
では。

## 町長

総務省は、  
災害などに  
対するAMラジオ放送  
の弱点を指摘しており、  
それを補うため、FM  
中継局の整備による難  
聴対策の補助を検討し  
ています。  
町も難聴対策を進め  
たいと考えていますが、  
中継局1箇所を整備に  
4～5千万円程度の費  
用が見込まれ、保守や  
回線使用料などの費用  
も全て町の負担になる  
という状況から、イン  
ターネットを介したラ  
ジオ放送について検討  
していきます。

### その他の質問

- ・文化団体への助成金増額を
- ・新庁舎建設へ町民の声はいつ反映されるか

町政を問う  
一般質問



会津縦貫南道路の早期着手に向けた町の姿勢は

町長＝整備路線への昇格を求め要望活動を行う



会津縦貫南道路の早期完成を求めるポスター  
資料提供：会津縦貫南道路整備促進期成同盟会  
(事務局：会津若松市都市計画課)

問

会津縦貫南道路の早期着手に向け、町民を含めた盛り上げや気運づくりが大事と考えますが、今年度の取り組みは。

町長

平成26年度は、第4工区（下郷工区）の用地取得などを実施する予定と聞いています。また、下郷工区の工

事着手に伴い、工事残土が発生するので、この工事残土を「本町工区へ先行搬入できないか」との検討がされているようです。

そのためには、第5工区（田島工区）の「整備路線への早期昇格」が必要であり、会津縦貫南道路整備促進期成同盟会（会長：会津若松市長）と歩調を

合わせ、国の動向を見据えながら早期実現に向け、町独自の要望活動を行う考えです。

引き続き、各種イベントでパンフレットの掲示などを行いながら、広く町民に周知し、早期着手の気運をさらに高めたいと考えています。

横町分岐から栗生沢間の未改良部分の解消を

町長＝生活道路であり早期解消に向け、県に引き続き要望する

問

県道黒磯田島線のトンネルの実現はもとより、現道の横町分岐より栗生沢間の未改良区間の早期解消は、地域住民の安心・安全の確保から重要課題であるが、町の考えは。

町長

男鹿峠のトンネル化は、昨年の県道黒磯田島線整備促進期成同盟会（会長：那須塩原市長）総会で承認され、昨年11月に本町の隣接地区の皆様と現地踏査を行い、栃木県との近さを実感しました。

未改良部分は、生活道路として重要な路線なので、引き続き県・南会津建設事務所への要望を強く行います。

その他の質問  
・町の支援事業や制度を町民に知っていただくためには



## 各総合支所を今後どのように運営するのか

町長＝地域振興や防災の拠点施設であり、現在の機能を継続する

### 問

西部地域の町民は支所機能の充実を望んでいます。各総合支所の今後の運営方針は。

### 町長

各総合支所は地域振興の拠点であり、きめ細かな行政サービスの提供には欠かせない重要な役割を担っており、地域の防災拠点としても重要な施設です。今後、安全・安心な生活環境を提供するため、現在の総合支所機能を継続していきます。

### 問

各総合支所の耐震診断の結果と、耐震化の考えは。

### 町長

平成25年度に実施した各総合支所の耐震診断の結果は左表のとおりです。

各総合支所の耐震診断結果

総合支所名	Is値	ランク	耐震性能
館岩総合支所	0.416	C	大地震の震動・衝動に対して、倒壊・崩壊する危険性がある。
伊南総合支所	0.337	C	大地震の震動・衝動に対して、倒壊・崩壊する危険性がある。
南郷総合支所	0.19	D	大地震の震動・衝動に対して、倒壊・崩壊する危険性が高い。

今後は、本庁舎の建設とともに、各総合支所の耐震化についても計画的に進めていきます。

### 問

「支所は担当者不在が多くて用事が足りない」との声があります。人的な充実策は。

### 町長

職員の補充率は退職者の50%以内であり、第2次南会津町行政改革大綱に基づく適正な職員数の管理を行うにつ、行政サービスの水準を確保している現状です。

担当職員が不在でも、他の職員が対応できるように「職員業務マニュアル」の活用などで職員間の連携・連絡体制を強め、行政サービスの確保に努力していきます。

## 総合支所の人員配置は

町長＝地域出身者の配置を基本に

### 問

各総合支所に地域出身者を配置しては。なか対応できていません。

### 町長

今後も各地域出身者を基本に配置する考えですが、町全体を把握する職員を育成することも重要と考えています。そのことを基本に取り、年齢構成などもあり、なか



地域出身者の配置が課題の各総合支所  
(写真は南郷総合支所)

### その他の質問

・学校教育施設の校庭等春先の除雪について



# 町村合併の特例期間終了後の対応は

町長＝財政調整基金などの有効活用で対処する

## 問

合併による交付税算定特例期間の10年が近づいています。

一本算定となった場合の財政運営に対する基本的な考えは。

## 町長

町は、これまで取り組んできた人件費削減、地方債残高圧縮、事業検証をさらに進め、町の課題解決に必要な事業に対しては、果敢な財政出動を行っていくことを基本姿勢としています。

## 問

現在、一般会計の基金残高が64億円で、その内22億円の財政調整基金は、特例終了後の財政運営を念頭に積み立てたのですか。

## 町長

財政調整基金は、年度間の財源の不均衡で生じる財源不足に対応するために積み立てるもので、適正な財政運営には一定の確保が必要です。一本算定による普通交付税の減少を考慮し、住民サービスの影響を最小限に抑えるために積み立てています。



合併から9年を迎える南会津町（田島地域中心部）

## 問

交付税削減の影響に対する考えと、中・長期的視点での財政支援措置の必要性は。

## 町長

行政改革などで経費を削減しても、一時的な財源不足になる可能性はあると考えます。平成26年度の交付税算定の全体を把握したうえで、新たな財政支援策の必要性を判断します。

## 消費税アップ、行政サービスに影響は

町長＝今回は据え置き、10%時に判断

## 問

4月から消費税が8%になることで、行政サービスの低下を招くことがないように、この分野の消費税はアップさせないことを望むが。

## 町長

国からも、消費税の円滑な転嫁を基本に対処が求められています。町は、消費税が10%アップ時に財政状況をみて判断しますので、今回は据え置きます。



# 新庁舎建設は町の総合的な取り組みを

町長＝町民参加のワークショップで検討

新庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査委員会

役職	氏名	所属
委員長	牧田 和久	会津大学短期大学部 教授
副委員長	柴崎 恭秀	会津大学短期大学部 准教授
委員	長島 敏彦	ふくしま市町村支援機構 業務部 建築課長
委員	貝田 美郎	新庁舎建設計画策定委員会 委員長
委員	渡部 龍一	副町長

## 問

新庁舎建設は町の歴史的背景や地域づくりなどが大切です。プロポーザル審査委員選出の観点は。

## 町長

新庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査委員は、左表のとおりです。

会津大学短期大学の先生方は経験豊富であり、ふくしま支援機構の方は建築技術の専門家であること、新庁舎建設計画策定委員長には町民目線で判断していただきたく選出しました。

さらに、発注者の立場から副町長を選出しています。

## 問

景観条例に基づく庁舎は、周辺環境など街並みづくりの拠点施設として外観も大切です。具体的な外観構想は。

## 町長

町としての具体的な外観構想は持っています。基本設計の段階で検討し、景観条例に基づく外観にしたいと考えています。

## 問

木造、木質化により地元工務店や大工が主力となつて建設し、経済の活性化と地域住民が誇れる建物づくりが必要です。地元企業などの参画に対する考えは。

## 町長

木材の積極的な活用に、地元企業が参加できるように、地元企業が参加できる仕組みづくりをしていきます。

## 問

新庁舎の建設と併せた周辺地域の活性化について、住民との協働による新庁舎建設の具体的な施策は。

## 町長

「協働のまちづくり」を支える拠点機能」がコンセプトに掲げられています。また、住民活動や地域活動を支援する具体的な機能については、基本設計の段階で検討されるものと考えます。



新庁舎建設基本設計業務プロポーザル公開審査会のようす

3月17日・18日、町議会は芳賀沼議長を先頭に、「会津縦貫南道路」の下郷町塩生～南会津町田島区間の「第5工区」を整備区間へ格上げし、国の直轄権限代行事業による早期の整備促進を要望するため、大宅町長とともに、国土交通省と関係者に対して強く要望してきました。

国土交通省への要望活動では、太田昭宏大臣に直接面会し、町長・議長が南会津町の道路事情を説明して会津縦貫南道路の必要性を訴え、道路局長以下、国交省関係者に要望書を手渡して理解を求めました。

また、関係者への要望活動では、本県選出の森雅子特命担当大臣、菅家一郎・小熊慎司衆議院議員、岩城光英・増子輝彦参議院議員を訪ねて要望内容を訴え、関係者からは要望を受け頑張るとの力強い決意を頂きました。



太田昭宏国土交通大臣に要望書を手渡す

## 議会報告会

＝町民と共に歩む議会であるために＝

12月定例会の結果を2会場で報告

### 戸中区 (60回)

日 時	1月19日(日) 午後3時00分から
会 場	戸中集会所
参 加 者	区長ほか15名
出席議員	阿久津梅夫 山内 政 渡部忠雄 大竹幸一 菅家幸弘 芳賀沼順一
質疑事項	① 空き家対策に対する町の取り組みは ② 荒海中学校の空き家問題について
要望・意見	① 地区内水路の改善を ② 森林組合の合併は



### 田部区 (61回)

日 時	2月9日(日) 午後1時30分から
会 場	田部生活改善センター
参 加 者	区長ほか19名
出席議員	湯田秀春 室井嘉吉 大桃英樹 五十嵐司 楠 正次 高野精一
質疑事項	① スキー場の運営について ② 山林の活用について
要望・意見	① 南会津病院の眼科診察日の増診を ② ほ場整備への支援を



※質疑事項および要望・意見は一部のみ掲載しています。

# 荒海小の6年生が3月定例会を傍聴



定例会の一枚!



2014. 3. 12

# 平野歩夢選手(ソチ五輪銀メダリスト)が凱旋訪問



2014. 3. 13

議会広報委員会  
 委員長 室井嘉吉  
 副委員長 高野精一  
 委員 大桃英樹  
 委員 湯田良一  
 委員 室井実  
 委員 楠正次

議会傍聴におこしく下さい

平成26年第2回定例会

6月13日(金)開会予定

議会傍聴の手続きは簡単です。  
 本庁3階傍聴席入り口で住所  
 と名前を書くだけです。  
 傍聴席で議案も閲覧できます。

発行 南会津町議会 : 〒967-8501 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1  
 : TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-6102  
 編集 議会広報委員会 : E-mail:gikai@town.minamiaizu.lg.jp

